

⑭-1 広域連携参考事例：長野県「諏訪広域図書館情報ネットワーク：すわズラー」

京都府北部地域において、舞鶴市を含む5市2町の広域連携施策のひとつとして、米国に事例の多い「広域ライブラリーシステム」の研究が、基本計画のテーマのひとつになっています。それぞれの自治体が自立した図書館システムを持ちつつ、連携をする手法の先例を上げてイメージを確かめます。

→5市2町それぞれの自律的図書館政策の確立と併行して、連携研究組織を立ち上げることが道筋として想像されます。

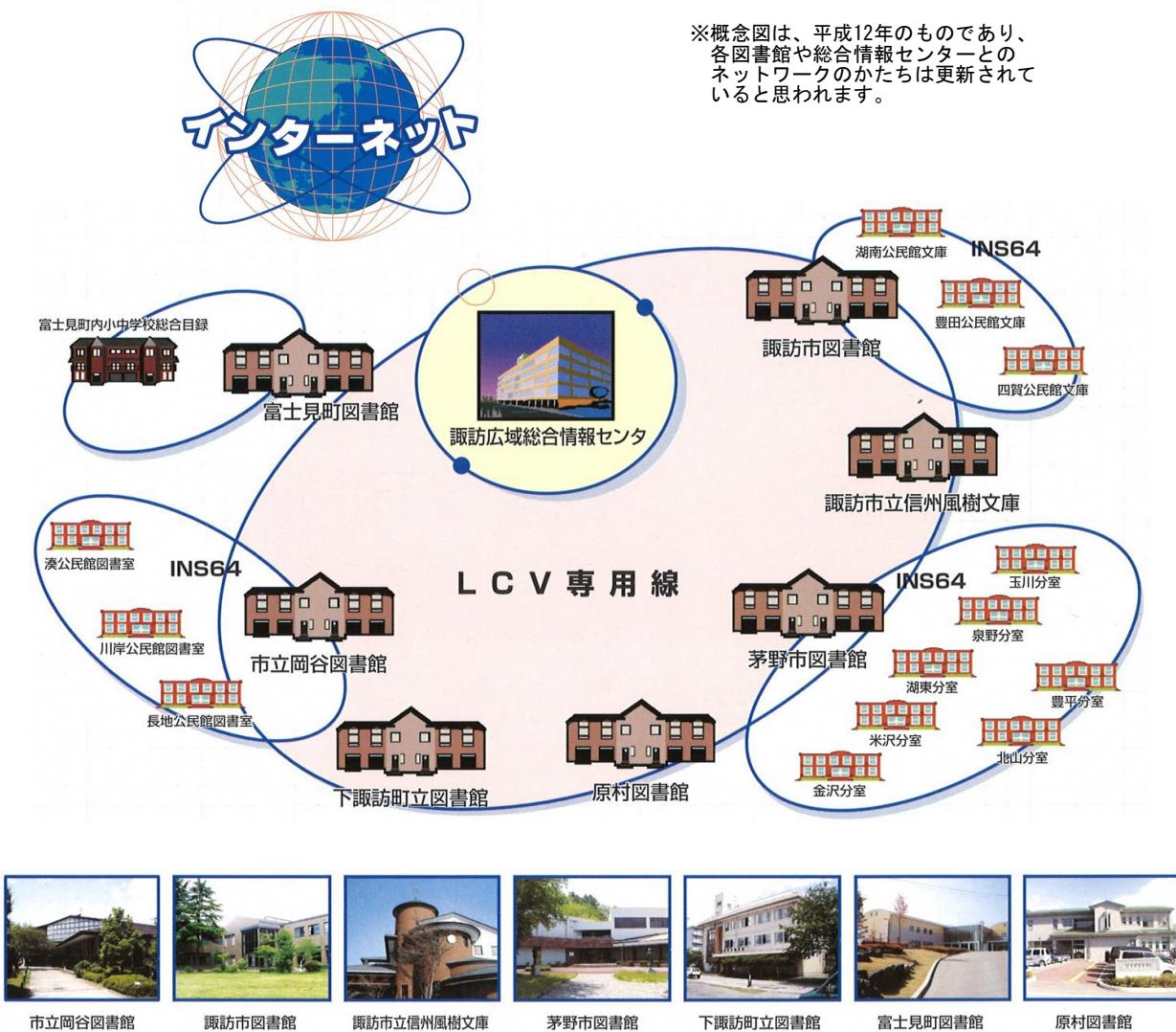
□長野県「諏訪広域図書館情報ネットワーク：すわズラー」

- ・岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村 6市町村の広域図書館情報ネットワーク。
- 6市町村でMARCを統一し、ネットワーク全館の蔵書リストを検索して表示することができる。
- ネットワーク全館のインターネット予約ができる、各図書館間の貸借本は、情報センターの配送ルートに乗せて毎日配送される。
- 1枚のカードで6市町村の図書館が利用できる。

諏訪広域6市町村の公共図書館は、高度な広域住民サービスと、生涯学習の拠点となる図書館の効率的な運営を図るために、平成7年4月より図書館情報ネットワークシステムによるサービスを行なっておりました。

ネットワークの核となるセンター館を、株式会社諏訪広域総合情報センタ（第3セクター）内に設置し、強力なサポート体制と、共通管理費等のコストダウンをはかり、全国に先駆けた広域ネットワークを実現しています。

平成12年4月にはシステムをバージョンアップし、センター館と各図書館間も、エルシーブイ株式会社（LCV）の専用線に変更しました。また、同年6月、インターネットでの検索、予約サービスを開始しました。



□長野県「諏訪広域図書館情報ネットワーク：すわズラー」

- ・岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村 6市町村の広域図書館情報ネットワーク。

システムの概要

6市町村が同一歩調で、ハード、ソフト及び図書マークの統一を行ない、ネットワーク導入の経費削減を図っています。

- システム方式/集中分散方式
各図書館で自館の図書情報を分散管理していますが、さらにセンター館に総合目録を持ち集中管理しています。
- 機種/パーソナルコンピュータ
LAN (local Area Network) + WAN (Wide Area Network)
- ソフト/「LMO Ver5.0 for Windows」(ライブラリーメイトオーファーズ)
- 図書マーク/可変長式書誌データ
- センター館/諏訪広域総合情報センタ(第3セクター)

※システムの概要は平成12年のものであり、ネットワークやソフトは更新されていると思われます。

※9年間の研究期間を経て
平成12年、2000年スタート。
10年の可動実績を持つ。

広域図書館情報ネットワークのあゆみ

平成 3年 2月 8日	諏訪地域広域市町村圏三役会で、図書館のネットワーク化について研究を行なう旨の決定を受ける。
平成 3年 4月 5日	「諏訪地域図書館情報ネットワークシステム研究会」を設立し、講演会を開催。
平成 4年 2月 18日	研究報告書を提出。
平成 4年 9月 2日	第2次研究報告書を提出。
平成 5年 8月 17日	業者提案検討結果報告書を提出。
平成 5年 9月 30日	第2次業者提案検討結果報告書を提出。
平成 5年 11月 30日	諏訪地域広域市町村圏事務組合理事会においてネットワーク導入が決定。
平成 6年 4月～	図書装備等のネットワークへの準備を開始。
平成 7年 4月 1日	諏訪広域図書館情報ネットワークシステム稼動。
平成 12年 4月 25日	システムバージョンアップ。
平成 12年 6月 30日	ホームページ開設。インターネットによる予約受付開始。

全国初の広域図書総合目録を持ったシステム。

- センター館は、リアルタイムで6市町村全ての図書情報を管理しています。
- パソコンによる分散度の高い集中分散方式を採用、高度な情報処理能力と導入コストという相反する事柄をも解決した画期的なシステムです。
- センター館が持つ市販の新刊図書情報を、6市町村が共同利用し、コストダウンと業務の効率化を実現しました。

インターネットから検索・予約ができます。

- 家庭、学校、職場などからインターネットを通じて6市町村全ての図書情報が検索できます。
- 検索は「iモード」にも対応しています。
- 最寄の図書館でWeb利用申込みを行なうと、インターネットから図書の予約申込みができます。

1枚のカードで6市町村の図書館を利用できます。

- プライバシー保護のためセンター館では、個人情報は管理していません。
- 6市町村がアイデアを出し合い、諏訪圏域に最もふさわしいシステムを模索した結果、自治省が提案するコミュニティ・ネットワーク構想のガイドラインに沿った機能となっています。

便利さ広がるライブラリーネットワーク。

- 最寄の図書館の利用者端末からその図書館の蔵書リスト、およびネットワーク全館の蔵書リストを検索して表示する事ができます。また、ネットワーク全館の図書の予約申込みもできます。
- 各図書館間の貸借本は、諏訪広域総合情報センタが行なっている配送ルートに乗せて毎日図書館へ配送されます。書籍小包の発送業務の合理化と物流のスピードアップを実現しました。